

科目名	キャリアデザインⅠ							年度	2025
英語科目名	Career Design Ⅰ							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 2 年次	必／選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	長谷川浩司、田中由香	教員の実務経験		有	実務経験の職種		俳優(長谷川)、声優(田中)		
【科目の目的】									
個人ワークやグループワークを取り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進め、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。									
【科目の概要】									
声優・俳優・タレント業界の知識を学ぶ。また、進路に関しての情報交換をはじめ、セルフプロデュース、オーディション対策などを行う。									
【到達目標】									
声優・俳優・タレントの差はなく必要なスキルはまったく同じであると考え、演劇表現を行う者つまり役者の基礎力を高めることを最重要視する。その上で身体全体を使って表現する役者は「俳優」「タレント」、そして声に特化して表現する役者は「声優」「ナレーター」と捉え、演劇表現の実践教育を通して、豊かな情感・筋力・体力・コミュニケーション力・人間力の習得を目標とする。									
【授業の注意点】									
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	声優・俳優・タレント業界の基本的な概念や用語を深く理解し、関連する知識を総合的に把握している。	声優・俳優・タレント業界の基本的な概念や用語を深く理解している	声優・俳優・タレント業界の基本的な概念や用語を理解している。	声優・俳優・タレント業界の基本的な概念や用語を一部理解している。	声優・俳優・タレント業界の基本的な概念や用語を理解していない。				
到達目標 B	キャリアパスや選択肢を広範に認識し、自身のキャリア目標を明確に設定している。	キャリアパスや選択肢について詳細な理解がある。	キャリアパスや選択肢について基本的な理解がある。	キャリアパスや選択肢について一部理解している。	キャリアパスや選択肢について認識していない。				
到達目標 C	業界の幅広い最新情報や動向を常に把握し、その影響や意義を理解している。	業界の幅広い最新情報や動向を常に把握している。	業界の一般的な最新情報や動向を把握している。	業界の一部の最新情報や動向を把握している。	業界の最新情報や動向を把握していない。				
到達目標 D	オーディションの概念やプロセスを深く理解し、他の学生に教えるレベルの知識を持っている。	オーディションの概念やプロセスを深く理解し、実践的な知識を持っている。	オーディションの基本的な概念やプロセスを理解している。	オーディションの基本的な概念やプロセスを一部理解している。	オーディションの基本的な概念やプロセスについて理解していない。				
到達目標 E	遅刻・欠席をしない	遅刻はあるが欠席は少ない	遅刻・欠席が少ない	遅刻・欠席が多い	遅刻・欠席が非常に多い				
【教科書】									
レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

